

社会福祉法人 豊春福祉会立 那覇市認定こども園 古蔵こども園

第三者評価結果報告書

【 開園2年目 初受審 】

① 古蔵こども園の情報

名称： 古蔵こども園		種別： 那覇市公私連携認定こども園	
代表者氏名： 武富 美智子 園長 座波 智恵美 主幹保育教諭		定員（利用人数）： 120（114）人	
所在地： 那覇市古波蔵1丁目33-2			
TEL (098) 853-0065		ホームページ： http://www.toyoharu.jp/kindex.html	
【認定こども園の概要】			
開園年月日： 2018年（平成30年）4月1日			
経営法人・設置主体（法人名）： 社会福祉法人 豊春福祉会			
職員数	常勤職員： 4名	非常勤職員： 15名	
職 員	園長 1名	主幹保育教諭 1名	
	副園長 1名	保育教諭 12名	
	事務員 1名	調理師 2名	
		調理員 1名	
設備等の概要	園舎 1,018㎡ RC（鉄筋コンクリート）造1F 【学校敷地内】 幼児教育・保育室（4～5歳児 各64㎡×4室）・遊戯室 110㎡・職員室 職員更衣室、屋外遊戯場（園庭）		
建築年月（築年数）	2010年（平成22年7月） 【築9年】		
移管前(2016年4/1) 児童人数	106人（4クラス うち5歳児 3クラス81人 4歳児 1クラス25人）		
現在（2019年4/1）の児童人数	111人（4クラス うち5歳児 3クラス86人 4歳児 1クラス25人）		
給 食	自園調理（2018年度に調理室を設置）		

ご利用状況

1号	5歳	4歳	計
定員	35人		35人
利用人数	15人	10人	25人

2号	5歳	4歳	計
定員	85人		85人
利用人数	73人	16人	89人

② 評価を実施した第三者評価機関名

名 称	(株) 第三者評価 http://daisansha.lolipop.jp/kindergarten.html
所 在 地	大阪市東淀川区東中島1-17-5 ステュディオ新大阪
訪問調査日	訪問調査日 2019年10月23日 (水)
評価調査者 2名	リーダ I・II・III章担当 吉山 浩 (兵庫県・大阪府・全社協研修受講) IV章担当 江木 朋子 (兵庫県・大阪府研修受講)
保護者アンケート実施	2019年7月 回収率 100% (回収 107 / 配付 107)
評価結果確定日	2019年11月5日 (火)

③ 教育・保育目標、めざす園児像

教育・保育目標

創造力が豊かで 主体的に生活できる子

具体的目標

心 情

- ・ いろいろな人に親しみをもち、自然や物を大切にする子
- ・ ルールを守って、友だちと協力して遊べる子

意 欲

- ・ 周りの環境に興味関心を持って関わり、創造・工夫して活動に取り組む子
- ・ 話をよく聞き、自分の考えをはっきり表現できる子

態 度

- ・ 健康、安全に気を付けて進んで戸外で遊ぶ子
- ・ ねばり強く、最後までやり抜く子

めざす園児像

- ・ 心身ともに健康で明るい子
- ・ すなおで思いやりのある子
- ・ 自然を愛し 創造力の豊かな子
- ・ よく考え 行動できる子

④ 古蔵こども園の特色ある幼児教育・保育活動

1	<p>< 主体的に環境に関わる保育 ></p> <p>○室内、戸外ともに子ども達が自ら遊びを選択し、夢中になって遊べるような環境作りに努めています。室内では、一人でも複数でも時期に合わせて様々な遊び方の出来る“カプラ積木”を各クラスに取り入れています。「先生、見て！」から始まり、「こうしよう」と友達と相談するようになっていく子どもの姿が見られるようになりました。古蔵こども園では一年を通して教材として活用しています。</p> <p>○戸外では、子ども達が十分身体を動かせるような広い園庭に、雲梯や鉄棒等を設置しています。また、遊びの発展を促せるよう砂場の近くにテーブルや椅子を置く等、子どもの姿を見極め、導線を考慮した環境構成を行っています。</p>
2	<p>< 絵本 ></p> <p>○「先生、行ってきまーす！」と、子ども達が喜んで向かったのは絵本の部屋。沢山の絵本や図鑑、木目調のテーブルや椅子が置かれ、落ち着く雰囲気で作られています。大型絵本や仕掛け絵本もあり、興味を持った時すぐ手に取れるように置かれています。また、絵本の貸し出しを行うことで、親子のコミュニケーションを図る手助けや、「自分で読めたよ！」と文字への興味関心を高めています。</p> <p>○月に一度、ボランティアの方々による“おはなしの会”を開いています。絵本や紙芝居、語りやわらべうた等、美しい言葉に出会い、想像することを楽しみ、「今日はどんなお話かな？」と毎月子ども達はわくわくしながら参加しています。</p>
3	<p>< 小学校との連携 ></p> <p>○園では一年を通して、小学校への繋がりを意識しながら、身辺自立や「人の話をしっかり聞く」等の基本的な生活習慣の定着に力を入れています。また、子ども自身が忘れ物をしないことを意識できるよう保護者とも連携し、“その日の荷物を全て持帰ってきているか”の確認もお願いすることで、忘れ物が減ってきています。</p> <p>○こ保小連携の充実を図り、年数回の連絡会や研修参加の場を設けています。また、幼児・児童の関わりとして1年生・5年生との交流会や絵本の読み聞かせ・給食体験等を行っています。「あの時のお姉ちゃんだ！」と、就学後に知っている上級生や先生がいることで、子ども達が少しでも安心して小学校に通う事ができるよう配慮しています。月に一度の誕生会では、誕生児とその保護者とともに授業参観を行い、就学への期待を高めるとともに、卒園児の様子を見学する事で教諭の課題等を見出し、改善に努めています。</p>
4	<p>< 自園調理 ></p> <p>○園庭で遊んでいると風とともに美味しそうな匂い…。自園調理を実施している古蔵こども園では「今日のご飯は何か～」等、子ども達との会話も弾みます。栄養バランスを考えられた食事や、調味料や味付けにもこだわり、温かい食事を提供しています。また、調理室の隣にランチルームを設置し、教室とは違う雰囲気での食事や、調理師の作っている姿を見たり会話を楽しむことができます。</p> <p>○苗から育てた野菜を収穫し、そのまま調理室へ。皆で美味しく頂くことで、収穫の喜びや他の食材にも興味をもつ等、食育に繋がっています。</p>
5	<p>< 英語あそび・体育あそび ></p> <p>○英語あそびでは、歌や身体を動かすことを楽しみながら学べるよう工夫しています。また、発音を意識しながら絵カード等を使ってクイズをしたり、日常の挨拶や身近な単語を取り入れることで、英語に親しみがもてるようにしています。</p> <p>○体育あそびでは、体操教室の先生から怪我をしない為の身体のほぐし方や守り方を学び、跳び箱等に取り組んでいます。怖がって出来なかった子も、今では意欲的に挑戦している姿が見られます。友達や先生からの励ましや、出来るようになった喜び・達成感を十分に味わうことで自己肯定感を育てています。</p>

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和元年6月20日（契約日）～ 令和元年11月5日（評価結果確定日）
受審回数	初 受 審

⑥ 総 評

◇ 特に評価の高い点

- (1) 園の教育・保育理念、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に則って作成された「全体的な計画」は、子ども一人ひとりの人権と自主性を尊重し健やかに育む教育・保育を具体的に実践するために、様々な領域にわたりきめ細かく作成されています。職員は、教育・保育内容の充実を目指して研修・研鑽を重ね、一丸となって取り組んでいます。
- (2) 小学校と隣接していることを有効に活用して、緊密な連携体制が構築されています。職員間のみならず、幼児と児童の交流や保護者参加の取組も充実しており、就学に向けて段差を滑らかにするアプローチカリキュラムが丁寧に作成され、有効に活用されていました。
- (3) 子どもが主体的に自ら遊びを選択して十分に遊びこめる時間・空間・物等の環境が保育室、園庭にちりばめられるように工夫を重ねていました。教育・保育目標の柱である「創造力が豊かで主体的に生活できる子」の育成を願い、また人的環境である保育教諭は、穏やかで受容的であり、子どもとの信頼関係を基盤として、適切に遊びの援助ができるように関わっていました。
- (4) 園長、主幹保育教諭の2トップ体制で、キャリアの豊富な保育教諭を指導出来る体制にあり、組織的・体系的・計画的にスキルを高める事に熱心です。2018年度より改訂された「幼保連携型認定こども園 教育・保育要領」に新設された①カリキュラム・マネジメント ②主体的な・対話的な・より深い学び（アクティブ・ラーニング）等も積極的な導入に向け動いています。
- (5) 『那覇市子ども子育て支援事業計画』に沿う待機児童0（ゼロ）に向け、移管後 約5%増の園児受け入れ、4、5歳児の35人学級から30人学級への変更によるきめ細かな幼児教育・保育の実現、早朝受入、土曜保育、4月1日受入実施（春季休業期間中の保育）、地域の子育て家庭に対する支援、自園調理による給食の提供等 を実施されています。

▼ 改善を求められる点 （ b 評価となった 1 項目 ）

評価基準 II-3-(1)-② 外部監査が行われていませんでした。

★ 同法人は、収益 20 億円を超える法人又は負債 40 億円を超える法人ではありません。

備考) 外部監査について 会計監査人の設置義務法人の範囲について

（ 厚生労働省 平成 28 年 10 月 21 日付け

第 5 回社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会の資料より抜粋 ）

- ・ 平成 29 年度、平成 30 年度は、収益 30 億円を超える法人又は負債 60 億円を超える法人
- ・ 令和元年度、令和 2 年度は、収益 20 億円を超える法人又は負債 40 億円を超える法人
- ・ 令和 3 年度以降は、収益 10 億円を超える法人又は負債 20 億円を超える法人

と段階的に対象範囲を拡大。

△ 推奨事項 1点

沖縄のシンボル「首里城」の復興・発展を将来実際に推進するのは、今の子ども達です。

子どもの主体性や学び合いをより一層育て、各人が持つ潜在的な才能が開花するよう「全体的な計画」により具体的な手段で ①カリキュラム・マネジメント、②主体的・対話的な・より深い学び（アクティブ・ラーニング）を位置付け、組織的・体系的・計画的に取り組めるよう、プロフェッショナル保育教諭として、考えて考えて、考え抜いて下さい。

⑦ 第三者評価結果に対する 古蔵こども園のコメント

・今回、第三者評価を受審し、すべての項目で概ね良い評価を頂けた事は、全職員が一丸となって、頑張ってきたことに対する評価だと嬉しく思います。継続して適切な運営を続けていきます。

・自己評価を確認していく上で、保育・教育や書類の整備（規定・マニュアル）を見直す、良い機会になりました。変化する制度にあった整備を行っていきます。

・給食室の設置、水道の直結、タンク設置を1年目に実施して、安心安全の給食・水の提供を行ったことに対して良い評価を受けたので良かったと思います。

・奨励事項の内容に関しては、子どもの主体的な学びを一層育てていけるように、日々園内研修を重ねて邁進していきます。

・最後に、アンケートに協力してくれた保護者様、古蔵小学校や地域の皆様、丁寧に指導していただいた第三者評価の皆様へ、感謝申し上げます。今後も全職員で努力を重ねていきたいと思っております。

訪問調査 10/23 (水) 当日の朝、ダンスを披露して頂きました

園のブログへ <http://www.toyoharu.jp/kblog/index.html>

園の環境や子ども達の様子を見に、大阪から伺いました！
そらぐみ（5歳児）のお友だちが、ダンスを披露♪♪
子どもたちと一緒に、食事をしながら、楽しい一日を過ごしました☆☆



評価細目の第三者評価結果

各項目右端の評価結果欄 a、b、c のレベル（到達度）について

- | | | |
|---|--------------|------------|
| a | 全ての項目を満たす | 目標となる高いレベル |
| b | 1つ以上の項目を満たす | 標準的レベル |
| c | いずれの項目も満たさない | 改善が必要なレベル |

評価対象 I 基本方針と組織

I-1 教育・保育方針・目標		第三者評価結果																																																				
I-1-(1) 教育・保育方針・目標が確立・周知されている。																																																						
①	I-1-(1)-① 教育・保育方針・目標が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c																																																				
<p><コメント></p> <p>教育・保育方針・目標は、「園のしおり」・「園だより」・ホームページ等に掲載し周知しています。教諭には、行動規範となるよう、「教育・保育課程等の指導計画」に反映させ周知しています。保護者には、園長から説明会、懇談会で、丁寧に説明しています。また、玄関にも掲示しています。</p> <p>訪問調査10/23（水）の際に、教諭の脳裏に方針・目標が刻み込まれているか筆記テストを行い、確認しました。</p>																																																						
<h3>アウトカム（outcome）評価 < 園の取組み結果・方法に対する評価 ></h3>																																																						
<p>I-1-(1)-①</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 教育・保育方針や目標が保護者等への周知が図られている。 ⑥ 教育・保育方針や目標の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。 																																																						
<p>2019年7月実施 保護者アンケート結果より（総数 107 世帯） 回収率 107/107 = 100 %</p>																																																						
<p>設問1 古蔵こども園の 理念・方針をご存じですか？</p>																																																						
<p>回答</p> <table border="0"> <tr> <td>⑤よく知っている 16 (15.0%)</td> <td>④まあ知っている 54 (50.5%)</td> <td>③どちらともいえない 19 (17.8%)</td> </tr> <tr> <td>②あまり知らない 16 (15.0%)</td> <td>①まったく知らない 2 (1.9%)</td> <td>①未記入 0 (0%)</td> </tr> </table>			⑤よく知っている 16 (15.0%)	④まあ知っている 54 (50.5%)	③どちらともいえない 19 (17.8%)	②あまり知らない 16 (15.0%)	①まったく知らない 2 (1.9%)	①未記入 0 (0%)																																														
⑤よく知っている 16 (15.0%)	④まあ知っている 54 (50.5%)	③どちらともいえない 19 (17.8%)																																																				
②あまり知らない 16 (15.0%)	①まったく知らない 2 (1.9%)	①未記入 0 (0%)																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>クラス</th> <th>⑤</th> <th>④</th> <th>③</th> <th>②</th> <th>①</th> <th>①</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4歳</td> <td>ひかり組</td> <td>2</td> <td>14</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5歳</td> <td>はな組</td> <td>5</td> <td>16</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>そら組</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>さんご組</td> <td>3</td> <td>14</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>16</td> <td>54</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>107</td> </tr> </tbody> </table>			年齢	クラス	⑤	④	③	②	①	①	計	4歳	ひかり組	2	14	2	3	0	0	21	5歳	はな組	5	16	5	2	1	0	29	そら組	6	10	4	9	0	0	29	さんご組	3	14	8	2	1	0	28	合計		16	54	19	16	2	0	107
年齢	クラス	⑤	④	③	②	①	①	計																																														
4歳	ひかり組	2	14	2	3	0	0	21																																														
5歳	はな組	5	16	5	2	1	0	29																																														
	そら組	6	10	4	9	0	0	29																																														
	さんご組	3	14	8	2	1	0	28																																														
合計		16	54	19	16	2	0	107																																														
<p>⑤よく知っている 16 (15.0%) + ④まあ知っている 54 (50.5%) = 合わせて 70 (65.5%)</p>																																																						

*** ある程度周知は出来ているも、もう少し保護者の認識度を上げたい。**

②あまり知らない 16 (15.0%) ①まったく知らない 2 (1.9%) を改善したい

AA 想定する周知状況になっているか? BB どの程度の周知状況が目標なのか?

毎年、『理念』や『方針』の保護者への周知状況を保護者アンケート等で確認し、取り組み方法の妥当性を確認すると共に、⑤よく知っている + ④まあ知っている で合わせて 何%程度を目標値とするのか園内で議論され、数値による目標管理も合わせてご検討下さい。【 数値目標があると知恵が深まります 】

I-2 経営状況の把握		第三者評価結果												
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。														
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㊤・b・c												
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㊤・b・c												
<p><コメント></p> <p>『第2次那覇市教育振興基本計画（平成28年3月）』、『那覇市子ども・子育て支援事業計画（平成27年～31年）』、『那覇市立幼稚園の今後のあり方について（平成27年7月）』を参考にし、理事会（年3～5回）、評議委員との会議（年2回）、那覇市認定こども園園長会（月1回）にて、市の福祉計画や、校区の未就園児童情報や見学者、利用者の声からニーズ等を把握しています。</p> <p>< 待機児童数の多い上位10 地方自治体 > 2019年4月1日現在 内閣府資料より</p> <table border="0"> <tr> <td>1 東京都 世田谷区 470人</td> <td>2 兵庫県 明石市 412人</td> <td>3 埼玉県 さいたま市 393人</td> </tr> <tr> <td>4 岡山県 岡山市 353人</td> <td>5 兵庫県 西宮市 253人</td> <td>⑥ 沖縄県 那覇市 250人</td> </tr> <tr> <td>7 兵庫県 神戸市 217人</td> <td>8 鹿児島県 鹿児島市 209人</td> <td>9 沖縄県 南風原町 208人</td> </tr> <tr> <td>10 沖縄県 沖縄市 198人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			1 東京都 世田谷区 470人	2 兵庫県 明石市 412人	3 埼玉県 さいたま市 393人	4 岡山県 岡山市 353人	5 兵庫県 西宮市 253人	⑥ 沖縄県 那覇市 250人	7 兵庫県 神戸市 217人	8 鹿児島県 鹿児島市 209人	9 沖縄県 南風原町 208人	10 沖縄県 沖縄市 198人		
1 東京都 世田谷区 470人	2 兵庫県 明石市 412人	3 埼玉県 さいたま市 393人												
4 岡山県 岡山市 353人	5 兵庫県 西宮市 253人	⑥ 沖縄県 那覇市 250人												
7 兵庫県 神戸市 217人	8 鹿児島県 鹿児島市 209人	9 沖縄県 南風原町 208人												
10 沖縄県 沖縄市 198人														

I-3 事業計画の策定		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㊤・b・c
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㊤・b・c
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、教諭が理解している。	㊤・b・c
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㊤・b・c
<p><コメント></p> <p>「中長期5カ年計画（平成30年～令和4年）」を策定し、職員会議等で教諭に周知しています。法人の園長会・幹部会議にて内容を吟味し、期毎の進捗状況を追うことで、PDCAのCチェック機能を働かせています。進捗状況は、「事業報告書」に記載し、その振り返りを基に「次年度の事業計画」を策定しています。園長は、「中長期5カ年計画」や「年度事業計画」の要旨を、「園案内」に記載し、保護者説明会、懇談会等で説明しています。</p>		

【 中長期5カ年計画の主な内容 】

2018年度 実施済	・・・	給食室新築、水道直結工事、タンク設置、カプラ積木・巧技台セット購入、園庭の土・砂場の整備、非常食・飲料水倉庫の設置、関連園から4名職員移動
2019年度 実施	・・・	クーラー室外機整備、第三者評価受審（1回目）、防犯カメラ設置、緑のカーテン、英語・体育あそび・沖縄ちんなんの会導入、うんてい棒2台・ベンチ2台設置 大型紙芝居購入、非常食・飲料水備蓄、短時間保育教諭・保育教諭各1名増員
2020年度 実施予定	・・・	畳替え、体力向上プログラム導入、保育教諭・事務員正規雇用、電子ピアノ購入 ブランコの柵設置、鉄棒購入 等
2021年度 実施予定	・・・	絵本コーナーの見直し、第三者評価受審（2回目）、ブロック・絵本購入 等
2022年度 実施予定	・・・	鍵の取り換え、園庭環境の整備、体育遊具購入 等

I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組		第三者評価結果
I-4-(1) 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㊟・b・c
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㊟・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 幼児教育・保育の質の向上に向けた取組として、組織的・計画的な毎年の園の運営管理に関する自己評価を行い、その自己評価結果の園内での閲覧が可能な体制としています。 今年令和元年度（2年目）は、市との協定に基づく第三者評価を実施し、その結果を園のHPによる公開を予定しています。また、令和3年度（4年目）には、2度目の第三者評価の受審を計画しています。</p> <p>(2) 第一者評価（自己評価）、第三者評価（子ども、保護者による評価）、第三者評価への取組み時の気づいた事や、職員間でアサーション（assertion: 自分の意見を相手の立場を尊重しながらもしっかり伝えるコミュニケーション）し、園内の課題が見える化、共通認識が持てるようにし、優先順位を付け担当者を指名、DEADLINE（達成期限）を意識させ、改善を行っています。</p> <p>★ 2019年度「改善計画書」の主な内容</p> <p>1) 「全体的な計画」の見直しによるカリキュラム・マネジメント、アクティブ・ラーニングの導入 2) 環境整備係を配置し、「年間栽培計画」を検討し、花壇をより素敵にし、子供・保護者を迎える 3) 主体的に遊びこめる環境づくりの見直し。手作り玩具を増やし、遊びの幅を広げる 4) 働きやすい職場環境、ノー残業、計画年休の実施 等々</p>		

評価対象 II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ		第三者評価結果
II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
11	II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 教育・保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 園長は、自らの役割と責任を「職務・業務分担表」に明記し、職員会議等の場で、教諭に対して説明し、理解を促しています。また、保護者に対しては、入園説明会・懇談会等で説明しています。</p> <p>(2) 園長は、法令が改定された時は外部の研修に参加し、那覇市認定こども園園長会でも法令を学んでいます。また、「遵守すべき法令一覧表」を作成し、法令と幼児教育・保育の関係について、職員会議で周知しています。環境法令への遵守として、フロン排出抑制法（平成27年4月施行）に基づく業務用エアコンの簡易点検を行ったり、気候変動を防ぐCO2が発生しない太陽光発電を導入しています。</p> <p>(3) 訪問調査10/23の際に、教諭の脳裏に関係法令が刻み込まれているか筆記テストを行い、確認しました。</p> <p>保育教諭が回答した関係法令の一部抜粋：</p> <p>①子ども・子育て支援法 ②認定こども園法 ③学校教育法 ④児童福祉法 ⑤社会福祉法 ⑥個人情報保護法 ⑦労働安全衛生法 ⑧消防法 ⑨児童虐待の防止等に関する法律 ⑩食品衛生法</p> <p>(4) 園長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために、運営状況を確認しながら、職員数、労働時間、人件費の比率を勘案しながら分析しています。相談窓口を設け、気兼ねなく仕事ができるように配慮し、子どもの人数やスキルに合わせて人員配置を行っています。</p> <p>また、公としての役割を理解し、一歩踏み込んだ研究テーマを持つことで職員の意識が高まっています。</p>		

II-2 人材の確保・育成		第三者評価結果
II-2-(1) 人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	Ⓐ・b・c
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	Ⓐ・b・c
II-2-(2) 教諭の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 教諭の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	Ⓐ・b・c
II-2-(3) 教諭の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 教諭一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	Ⓐ・b・c
18	II-2-(3)-② 教諭の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	Ⓐ・b・c
19	II-2-(3)-③ 教諭一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	Ⓐ・b・c
II-2-(4) 実習生等の教育・保育に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の教育・保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・b・c

<コメント>

- (1) 「教育・保育計画」に、「期待する教諭像等」を明示し、運営会議で必要な人材や人員体制に関する基本的な考え方を確認し、育成に関しては「キャリアパス」に記載しています。
- (2) 人事評価基準を、『就業規則』に定め、保育教諭全員に周知し、人事考課制度で、年に1回職務に関する成果や貢献度を評価しています。内閣府の経営実態調査や他施設の「求人票」も参考に、処遇水準の妥当性を確認しています。
- (3) 働き方改革（ノー残業・5日以上の計画年休・勤務体制の配慮・ICT導入）を実施し、働きやすい職場を目指しています。
- (4) 教諭一人ひとりの育成に向けた取組は、「年間研修計画」を作成し、個々の職員が必要としている研修を受講したり、保育者同士の学び合いや園内研修の充実を図っています。
- (5) 実習生等への指導・育成の体制は、『実習・ボランティア受け入れマニュアル』に沿って、積極的な取組みを行っています。事前に学校側の担当教諭との打ち合わせを行い、『実習生プログラム』を作成し、事前オリエンテーションを行い、実習期間中も実習指導者が毎日の振り返りを行っています。

【 直近2カ年実習生受け入れ実績 】 2019年度 10人、 初年2018年度 市の協定により受け入れ不可

Ⅱ-3 運営の透明性の確保		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	Ⓐ・b・c
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c

<コメント>

- (1) 運営の透明性を確保するための情報公開は、園ホームページ、園のしおり、園だよりで行っています。苦情解決の現状報告についても、毎月、ホームページにて個人情報に関するものや申込者が拒否した場合を除き、公表し改善に務められています。

【 園のHPや WAMNET 社会福祉法人の財務省表等電子開示システムによる情報公開の状況 】

- ① 貸借対照表、② 収支計算書、③ 現況報告書、④ 役員区分ごとの報酬総額、⑤ 定款
⑥ 役員報酬総額 公開されている事を確認しました。

WAMNET 社会福祉法人の財務省表等、電子開示システム

<http://www.wam.go.jp/wamnet/zaihyoukaiji/pub/PUB0200000E00.do>

- (2) 事務・経理・取引に関することは法人本部が行い、ルール化されています。
経理面では顧問の税理事務所の助言を受けたり、法人内部監査（年1回）や監事監査（年2回）を受けて、きっちり実施されています。
ただ、外部監査に関しては、実施されていませんでした。

備考) 外部監査について 会計監査人の設置義務法人の範囲について
(厚生労働省 平成28年10月21日付け
第5回社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会の資料より抜粋)

- ・ 平成 29 年度、平成 30 年度は、収益 30 億円を超える法人又は負債 60 億円を超える法人
- ・ 令和元年度、令和 2 年度は、収益 20 億円を超える法人又は負債 40 億円を超える法人
- ・ 令和 3 年度以降は、収益 10 億円を超える法人又は負債 20 億円を超える法人
と段階的に対象範囲を拡大。

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子ども・保護者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	㊐・b・c
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	㊐・b・c
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① こども園として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㊐・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 玄関に掲示場所を設け、社会資源や地域の情報を掲示したり、チラシを保護者が自由に手に取れるところに置いています。地域の他の保育園との交流会には積極的に参加できるよう、職員の支援体制を整えています。</p> <p>(2) 『ボランティア受け入れマニュアル』に沿って、中学生の職場体験を受け入れています。</p> <p>(3) 地域の子育て家庭に対する支援を行う施設と認識し、子育て世帯に月曜日から金曜日まで広い園庭の開放を行ったり、近隣の保育園と交流したり、地域の方々とクリーン作戦を行っています。</p>		

評価対象 Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
26	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した教育・保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
27	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した教育・保育が行われている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
28	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して園選択に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
29	Ⅲ-1-(2)-② 教育・保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
30	Ⅲ-1-(2)-③ 園等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 法人基本理念・保育理念や全国保育士会の「倫理綱領」を活用したりして、子どもを尊重する教育・保育の姿勢を明確にし、援助方法の評価を行って、振り返りを実施しています。</p> <p>(2) 『プライバシー保護マニュアル』や『虐待防止マニュアル』を整備し、職員に周知徹底しています。</p> <p>(3) 利用希望者への情報提供は、市の担当課にパンフレットを設置したり、ホームページの定期的な更新や園の案内の最新版を配付したりしています。園の見学者には、希望日を聞いて対応しています。</p>		

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス (利用者満足)		第三者評価結果																																					
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。																																							
31	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c																																					
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。																																							
32	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	Ⓐ・b・c																																					
33	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	Ⓐ・b・c																																					
34	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	Ⓐ・b・c																																					
<p><コメント></p> <p>(1) 個人面談、保育参観、保護者会を通じての意見の聞き取りや保護者アンケートの実施で、子どもや保護者の意向を把握しようと努めたり、玄関に「意見箱」を設置しています。</p> <p>(2) 苦情解決の仕組みは、主幹保育教諭が苦情の受付を行い、園長が責任者となっています。第三者委員は、2名任命し、委員の連絡先の電話番号も記載し園内掲示したり、「しおり」にも記載し配付しています。</p> <p>(3) 今回、2019年7月に実施した50項目に及ぶ保護者アンケート結果は、100%の回収率（107件回収/107件配付）で、その内容は、大変高い保護者満足度となっていました。</p>																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">年齢・クラス</th> <th>回収</th> <th>配付</th> <th>回収率 (%)</th> <th>満足度 (5点満点)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4歳</td> <td>ひかりぐみ</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>100</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">5歳</td> <td>はなぐみ</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>100</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>そらぐみ</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>100</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>さんごぐみ</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>100</td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td colspan="2">園平均</td> <td>107</td> <td>107</td> <td>100</td> <td>平均 4.5</td> </tr> </tbody> </table>						年齢・クラス		回収	配付	回収率 (%)	満足度 (5点満点)	4歳	ひかりぐみ	21	21	100	4.7	5歳	はなぐみ	29	29	100	4.4	そらぐみ	29	29	100	4.4	さんごぐみ	28	28	100	4.6	園平均		107	107	100	平均 4.5
年齢・クラス		回収	配付	回収率 (%)	満足度 (5点満点)																																		
4歳	ひかりぐみ	21	21	100	4.7																																		
5歳	はなぐみ	29	29	100	4.4																																		
	そらぐみ	29	29	100	4.4																																		
	さんごぐみ	28	28	100	4.6																																		
園平均		107	107	100	平均 4.5																																		

☆☆☆ 保護者が感じている “ 古蔵こども園 ” の魅力の一部抜粋 ☆☆☆

- ① 草花に囲まれ自然に親しんでいる。季節ごとに花や野菜を育て自然に興味を促す環境。お花がきれい。
- ② 園庭が広いのでのびのび遊べる。
- ③ 体操、英語なども含め色々な体験、経験をさせている。
- ④ 先生の人員配置が行き届いているように感じる。しっかりした先生がたくさんいて安心出来る。
- ⑤ おいしそうな給食がある。給食のメニューがこっている。(琉球料理などあったりしてすごい)

★ 要望も若干頂き、園で精査を行い順次改善を実施し、園の玄関で保護者に向け公開していました。

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス (安心・安全)	第三者評価結果
---------------------------------	----------------

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。

35	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
----	---	-------

<コメント>

- (1) リスクの種類別(感染症、怪我や事故、衛生、自然災害、不審者対応)に責任・役割を明確にした管理体制があり、『マニュアル』に沿って、職員会議で話し合いを行って共通理解を図っています。
- (2) 「ヒヤリハットマップ図」を作成し子どもや職員に注意喚起を促したり、『安全マニュアル』、「安全点検チェックリスト」に沿って点検を実施しています。
また、年に1回、全職員で消防士による救急法の講習を受けています。
- (3) 園庭の遊具のブランコの柵設置、鉄棒の買替え等を「中長期5ヶ年計画」で2020年度頃に予定されています。

36	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
----	--	-------

<コメント>

『保育所における感染症対策ガイドライン』(2018年度版)に沿って対応出来るよう研修を実施したり、流行している感染症を保護者にお知らせしたりして、あらかじめ予防できるように話し合いを行っています。
子ども達には、うがい、手洗い、咳エチケットを自ら意識して行えるように指導し、「早寝・早起・朝ごはん」を推奨し、健康にも意識が持てるようにしています。

37	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
----	--	-------

<コメント>

建物は、平成22年7月建築のRC造(鉄筋コンクリート構造)1F建てで、「S56年6月」以降の設計基準の為、震度5強程度の巨大地震には、耐震強度が十分にあると思われます。
那覇市防災マップを確認し、地域の現状を把握し、前年に整備した備蓄倉庫に購入した、飲料水・非常食等を格納しています。地域の子育て支援施設の拠点として、関連園や近隣の保育園の備蓄品も保管しています。
また、毎月の避難訓練、小学校との合同避難訓練、年1回の総合消防訓練、不審者対応訓練を実施しています。

Ⅲ-2 教育・保育の質の確保	第三者評価結果
-----------------------	----------------

Ⅲ-2-(1) 提供する教育・保育の標準的な実施方法が確立している。

38	Ⅲ-2-(1)-① 教育・保育について標準的な実施方法が文書化され教育保育が提供されている。	㉠・b・c
39	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉠・b・c
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより指導計画が策定されている。		
40	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉠・b・c
41	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
Ⅲ-2-(3) 教育・保育実施の記録が適切に行われている。		
42	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する教育・保育の実施状況の記録が適切に行われ、教諭間で共有化されている。	㉠・b・c
47	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子どもの人権尊重、プライバシー保護の姿勢を基盤として、保育教諭の基本的な保育姿勢、送迎時の子ども・保護者対応、保護者連携・子育て支援等の標準的な実施方法が、『マニュアル』として作成されていました。また食育計画、様々な遊びを具体的に展開していくための年間計画等がきめ細かく作成され、実践に繋がっていました。これらの業務が標準化されて実施されていることを、園長、主幹保育教諭、副主幹保育教諭が確認する仕組みがありました。</p> <p>(2) 各クラス担任が「指導計画」を作成し、主幹保育教諭が確認、評価、指導を行っています。食育、アレルギー、食事関係は栄養士、保健・健康面に関しては嘱託医等と話し合いを持ち、全職員に周知して教育保育に反映しています。支援を必要とする子どもについては、「個別支援計画」を作成、保護者からの確認を得て、連携しながら教育保育を実施しています。</p> <p>(3) 子ども一人ひとりの状況は、児童票、指導要録、指導計画等の各種書類に記録し、保育教諭間で共有する仕組みがあります。子どもの重要な個人情報に記載された「児童票」や「指導要録」等は、『個人情報保護規程』に沿って、紛失、破壊、改ざん 及び 漏洩防止対策がなされています。また、それぞれの記録の保管期間も定められていました。</p>		

評価対象 IV 教育・保育の内容

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(1) 教育と保育の一体的展開		
44	IV-1-(1)-① 方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した教育・保育課程を編成している。	Ⓐ・b・c
45	IV-1-(1)-② 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	対象外
46	IV-1-(1)-③ 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	対象外
47	IV-1-(1)-④ 3歳以上児の教育・保育において教育と保育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、教育の内容や方法に配慮されている。	Ⓐ・b・c
48	IV-1-(1)-⑤ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育・保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	Ⓐ・b・c
IV-1-(2) 環境を通して行う教育・保育		
49	IV-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	Ⓐ・b・c
50	IV-1-(2)-② 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	Ⓐ・b・c
51	IV-1-(2)-③ 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友達との協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	Ⓐ・b・c
52	IV-1-(2)-④ 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	Ⓐ・b・c
53	IV-1-(2)-⑤ 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 「全体的な計画」は、全職員が参画して編成し、「幼保連携型認定こども園の教育・保育要領」に明記されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」10項目を、各年齢の具体的なねらい・内容に組み入れていました。また、当園の教育方針に掲げられている「子どもの人権や自主性を尊重する」等の方針を具体的に実践するために、きめ細かく編成されていました。</p> <p>(2) 園庭には様々な樹木、草花、畑があり、小動物を飼育し、日々子どもたちが自然に触れ伸びやかに育ちゆくことを願って環境構成を工夫していました。また、全身を使って様々な身体活動ができるような遊具が配置されていました。「チャレンジカード」を使って、一人ひとりの子どもが目標を持ち様々な運動遊びに取り組めるよう援助していました。</p> <p>(3) 小学校に隣接していることもあり、年間テーマ「子どもの育ちをつなぐ こ・保・小のより良い連携の在り方」に基づき計画を立て、職員間の連絡会、合同研修等を充実して取り組んでいました。また幼児・児童との関りは保護者も巻き込んで日常的に行われ、就学に向けて滑らかな接続となるよう様々な取組が行われていました。</p> <p>(4) 子どもが主体的に遊びこめる魅力ある環境構成が工夫されていました。各保育室には、子どもが「興味」「関心」「意欲」という3つの力を掻き立て、様々な遊びを存分に取り組むことができるように、物、時間、空間が適切に準備されていました。週案にはきめ細かく遊びを展開するときの環境構成が記入され、職員間で共有し、高め合う議論がなされていることが確認できました。</p> <p>(5) 構成遊びのコーナーでは、研修で学んだカプラを取り入れたり、絵画・制作コーナーでは様々な廃品や季節の草花を準備し、子どもが創造力を働かせて主体的に継続して制作遊びに取り組んでいけるような環境を準備していました。</p>		

- (6) 遊びを通して学ぶという視点を踏まえた上で、外部講師の指導による「英語遊び」「体育遊び」を取り入れていました。「英語遊び」では、身体表現も交えて英語に親しみが持っているように配慮し、「体育遊び」では、運動のポイントや自分の体を守る体のほぐし方を学び、挑戦する意欲や、達成感を味わうことで自己肯定感を育むことを大切に取り組んでいました。
- (7) 調理室前に、ランチルームを設置し、調理師と子どもが密接にかかわりながら食事を楽しくことができるように工夫していました。菜園では、子どもたちが観察し育てた野菜を収穫して、給食の食材に取り入れたり、クッキング活動を取り組むなど、食育を保育の中で重要な目標の一つに掲げていました。

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(3) 教諭の資質向上		
54	IV-1-(3)-① 教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育・保育の改善が図られている。	㊤・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 自己評価表を取り入れ、保育教諭が主体的に教育・保育の振り返りを行い、園長、主幹とヒアリングを行っていました。クラス会議、週案会議ではきめ細かく日常の保育を点検、評価し、次につながるようなシステムを構築していました。</p> <p>(2) 講師を招聘してカプラ（構成遊び）に関する研修に取り組んでいました。今後は、さらに子どもが遊びを通して学びを深めていけるような環境構成について、必要な物、空間作り等を学び合えるような充実した研修を継続的に取り組んでいかれることを期待します。</p>		

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(1) 生活と発達の連続性		
55	IV-2-(1)-① 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	㊤・b・c
56	IV-2-(1)-② 障がいのある子どもが安心して生活できる教育・保育環境が整備され、教育・保育の内容や方法に配慮がみられる。	㊤・b・c
57	IV-2-(1)-③ 長時間にわたる教育・保育のための環境が整備され、教育・保育の内容や方法が配慮されている。	㊤・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子どもの最善の利益を考慮し、一人ひとりの個別状況を把握して職員間で共通認識し理解を深めつつ、援助していくように研鑽していました。子どもへの言葉かけは、肯定的な言葉かけを心掛けて、日々互いに振り返る機会を持っていました。今後は、園内研修で事例に基づき、全職員で子どもへの関りについて振り返り高め合う等の研修手法を取り入れる事で、さらなるスキルアップにつながることを期待されます。</p> <p>(2) 統合保育を通して、子ども同士が互いに育ちあう保育を大切にしていました。支援の必要な子どもの個別計画を短期・長期ときめ細かく作成し、また園内研修を行うなど、職員が共通認識して統合保育に取り組む環境がありました。保護者とは緊密に連携し、子どもの姿を伝えあい、丁寧に支援をしていました。</p> <p>(3) 長時間保育では異年齢での関りを大切にし、子ども一人ひとりが家庭的で落ち着いた環境の中で過ごせるように配慮していました。軽食としてサンドイッチやおにぎりを用意しており、献立表にも明記していました。また、日々の活動についての引継ぎが丁寧に行われるようなシステムを構築していました。</p>		

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(2) 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場		
58	IV-2-(2)-① 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	㊤・b・c
59	IV-2-(2)-② 食事を楽しむことができる工夫をしている。	㊤・b・c
60	IV-2-(2)-③ 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	㊤・b・c
61	IV-2-(2)-④ 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や教諭に伝達し、それを教育・保育に反映させている。	㊤・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子ども全員の健康管理に関する書類は、入園児の記録に、年毎の健診結果、予防接種の状況などを追記し、保管していました。職員会議では全職員が全児の様子を把握し共通認識するように伝えあい、教育・保育に反映させていました。</p> <p>(2) 調理室に隣接したランチルームで食事をする機会を全クラス交代で設けていました。一人ひとりの育ちに合わせた机と椅子を用意し、子どもが落ち着いて正しい姿勢で食事できるように配慮していました。また個々の状況に配慮し、食べる量を調節したり、自ら配膳や片付けができるように援助していました。</p>		

健康・保健面での取り組み
<p>朝、玄関で子ども達を迎え会話を交わすことで一日が始まります。その中で「今日はお腹痛い」「昨日は熱があった」等、自分の体調を伝えることができます。また、年間保健計画をもとに視聴覚教材を利用し、「生活・健康・衛生面」から「自分の体を大切にすること」を子ども達と考えるようにしています。うがい・手洗いを習慣づけ、咳エチケット等子ども達自身で普段の生活の中で意識して感染予防ができるよう努めています。感染症が発生した際は、速やかに玄関先に掲示をし、家庭との連携を取りながら感染拡大を防止しています。</p>

食育に対する取り組み
<p>①皆で楽しく食べる ②様々な食べ物・食品に興味・関心を持つ ③自然の恵みに感謝するという目標を掲げ、食育活動を進めています。玄関前や園庭に菜園畑を設け、夏はゴーヤー、オクラ等、冬は人参、じゃがいも等を水やりしながら生長する様子を観察し、収穫して食べる楽しみを持って栽培を行っています。また、調理室前にランチルームを設置し、調理師と関わりながら準備する等、普段の保育室とは違う雰囲気の中で食事を楽しむことができます。季節に合わせたクッキング等、一年通して子ども達と楽しく食育活動を進めています。</p>

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(3) 健康及び安全の実施体制		
62	IV-2-(3)-① アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	㊤・b・c
63	IV-2-(3)-② 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	㊤・b・c

＜コメント＞

- (1) アレルギーがある園児に関しては、医師による診断書を提出してもらい、主治医の指示のもと、保護者と連携を取り、「献立表」をチェックしてもらっている。また、厚生労働省作成の『保育所におけるアレルギー対応ガイドライン』（2019年版）に沿って担任保育教諭や調理師で、除去食を確認し、誤食を防いでいます。
- (2) 給食は、2018年度に園舎を改築し調理室を設置、水道水の浄化工事を行って自園調理を実施しています。厚生労働省作成の『大量調理施設衛生管理マニュアル』（2017年6月16日付け改訂 ノロウイルス対策を強化）に基づき、日々の「調理従事者の衛生管理の記録」を記載しています。

IV-3 保護者に対する支援

IV-3-(1) 家庭との緊密な連携		第三者評価結果
64	IV-3-(1)-① 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	Ⓐ・b・c
65	IV-3-(1)-② 家庭と子どもの教育・保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	Ⓐ・b・c
66	IV-3-(1)-③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	Ⓐ・b・c
67	IV-3-(1)-④ 虐待に対応できる園内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	Ⓐ・b・c

＜コメント＞

- (1) 誕生会に保育参観を行い、給食の様子も保護者に見ていただく機会を設けていました。個人面談では家庭での喫食状況の把握や食育に関する話題を取り上げ、給食内容や日々の食事援助に反映させていました。保護者会主催の郷土料理ムービー作りが今年は計画され、クッキングも好評です。
- (2) 年間保育参観3回、個別面談2回を実施していました。さらに家庭との連携を深め、一人ひとりに寄り添った子育て支援をしていくために、日々の送迎時での対応を大切に、個別の相談、要望などを把握、きめ細かく記録に残して、職員間で情報の共有を図っていました。
- (3) 『虐待防止マニュアル』は全職員に周知し、送迎時親子の様子を観察し、必要がある場合は早期対応を心掛け、担任、主幹保育教諭、園長が個別対応や相談を行うようにしています。

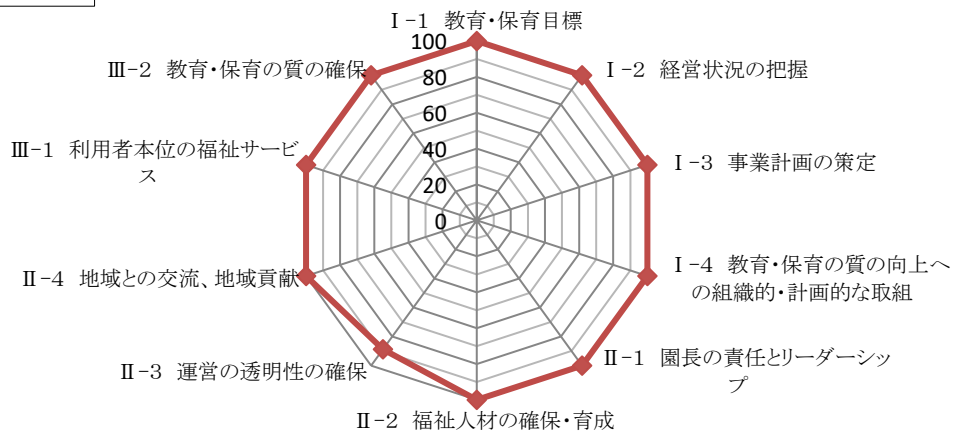
添付

- ① 基準に対する達成度グラフ
- ② 訪問調査当日 10/23（水）の計画書
- ③ 段取り表
- ④ 2019年7月実施の護者アンケート結果 園全体

以上

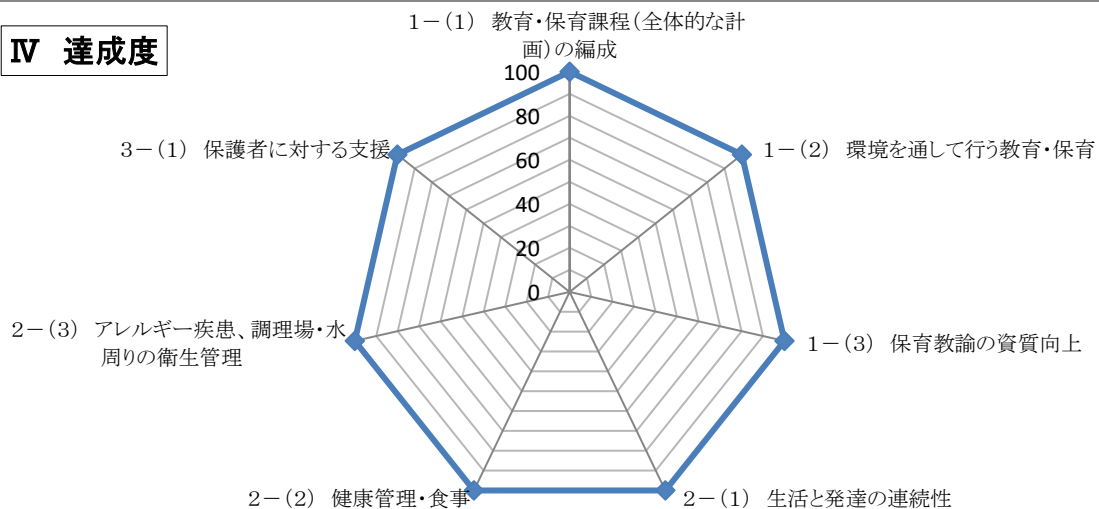
I～III章 園の運営管理 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
I-1 教育・保育目標	6	6	100.0
I-2 経営状況の把握	8	8	100.0
I-3 事業計画の策定	15	15	100.0
I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組	9	9	100.0
II-1 園長の責任とリーダーシップ	17	17	100.0
II-2 福祉人材の確保・育成	38	38	100.0
II-3 運営の透明性の確保	9	8	88.9
II-4 地域との交流、地域貢献	14	14	100.0
III-1 利用者本位の福祉サービス	61	61	100.0
III-2 教育・保育の質の確保	30	30	100.0

I～III 達成度



IV章 教育・保育実践 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
1-(1) 教育・保育課程(全体的な計画)の編成	17	17	100.0
1-(2) 環境を通して行う教育・保育	44	44	100.0
1-(3) 保育教諭の資質向上	4	4	100.0
2-(1) 生活と発達の連続性	23	23	100.0
2-(2) 健康管理・食事	27	27	100.0
2-(3) アレルギー疾患、調理場・水周りの衛生管理	9	9	100.0
3-(1) 保護者に対する支援	25	25	100.0

IV 達成度



基準に対する達成度グラフ

古蔵こども園 武富 美智子 園長殿

いつもお世話になります。訪問調査 2019年10月23日(水)の段取りを ご送付致します。当日、2名で伺います。

「全体的な計画」、「指導計画」、「月案」等が当日いつでも見れるようにご手配お願い申し上げます。

訪問調査計画書

ポイント (1) 評価基準65項目に沿った活動がどのように実施されているか？

(2) 業務は標準化されているか、改善は進んでいるか？

(3) 客観性(マニュアル、記録、掲示、習慣)は確保されているか？

2回目	2019年10月23日(水)	
評価員	リーダー 吉山 浩 (HF05-1-0098)	江木 朋子 (HF18-1-003)
10:30	ご挨拶 ①弊社より自己紹介、進め方の説明 ②園長より園の概要説明、強みの説明 ③園内見学	
11:00	I章 基本方針と組織 (9項目) II章 組織の運営管理 (16項目) III章 1 利用者本位の福祉サービス(12項目) 及び 栄養士・調理師さんからのヒアリング(60番、62番、63番)	III章 2 保育の質の確保(6項目) IV章 教育・保育の内容(22項目) 対象外 乳児対象項目:45番、46番 【 教育・保育状況観察含む 】 除く:栄養士・調理師さんからのヒアリング(60番、62番、63番)
11:50		
昼食	園児と同じ給食を頂きます (当日現金で2人分お支払いします)	
午後 12:40	(上記の続き)	(上記の続き)
15:20	評価員2名で打合わせ (*どこか打合用スペースをお願いします)	
15:40	最終会議 (本日の結果のご説明)	
16:00		

評価員プロフィール : 吉山浩は、キャリア15年のベテランの評価者、江木朋子は元京都市の保育所の所長

注) 1-力を入れて取り組んでいる点、2-食育の取り組みは、当日朝に2部お渡し下さい。

☆ 教育・保育目標、めざす園児像、遵守すべき法令名5個が職員に周知徹底されているか、全職員に筆記テスト

当日子ども中心の対応でOKです ①終了予定時間 16:00頃 ②適宜、休憩時間を取ります ③当日 10:20頃伺います

古蔵こども園 第三者評価段取表 チャンスはピンチの顔でやって来る！！

3園合同 段取打合 済	*第1回 勉強会 済 自己評価サポート (90分程度) 講師：吉山	保護者アンケート (配布～回収14日)			*第2回 勉強会 済 自己評価サポート (90分程度) 講師：吉山	自己評価 弊社へ メール添付 で送付 済	訪問調査 済 吉山・江木 2名 *子供と共に昼食 ◎全職員筆記テスト	是正確認 (書類) (7日以内) 済	報告書 (案) 送付 済	園より市へ 報告・ HPで 結果公開
	配付 世帯 (兄)	回収 80%以 上目標	弊社へ 郵送		10/4 (金)	10/23 (水) AM10:30-16:00	10/29 (火)	11/5 (火)	11月	
6/18 (火) PM2:00~3:30	7/20 (土) PM2:00~3:30	7月 済 100%回収			9/7 (土) 朝9:00~11:30					



古蔵こども園 園全体 アンケート結果 1

2019年7月 総世帯数 107世帯 107回収/107配布 回収率100%

I 認定こども園の理念・方針 について							
1	認定こども園の理念・方針をご存じですか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		⑤	④	3	2	1	
		よく知っている	まあ知っている	どちらともいえない	あまり知らない	まったく知らない	
		16	54	19	16	2	0
2	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		賛同できる	まあ賛同できる	どちらともいえない	あまり賛同できない	賛同できない	
		53	15	2	0	0	0
3	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 日頃の教育・保育は、その理念や方針と一致していますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		一致している	まあ一致している	どちらともいえない	あまり一致していない	一致していない	
		32	32	6	0	0	0

古蔵こども園 園全体 アンケート結果 2

2019年7月 総世帯数 107世帯

107回収/107配布 回収率100%



No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
Ⅱ 入園する時の状況						
4	入園に関わる見学や問い合わせに快く受け入れてくれましたか。	87	9	1	9	1
5	入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。	71	25	4	6	1
6	入園時に、個別の面接はありましたか。	98	2	5	2	0
7	お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。	95	10	0	1	1
8	園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。	86	19	0	1	1
9	費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。	95	9	2	0	1
10	入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。	80	12	11	3	1
Ⅲ 年間の教育・保育や行事						
11	年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。	80	23	2	2	0
12	年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。	59	27	1	20	0
Ⅳ 「遊び」について						
13	園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。	99	5	2	1	0
14	園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。	93	7	0	7	0
15	意欲を促すような環境設定が十分にされていると思いますか。	88	14	0	5	0
16	自然に触れたり地域に関わる活動などが、十分に行われていると思いますか。	80	17	2	8	0
17	遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。	91	9	1	6	0
18	遊びを通じて物を大切にすることや思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。	85	15	1	6	0

古蔵こども園 園全体 アンケート結果 2

2019年7月 総世帯数 107世帯

107回収/107配布 回収率100%



No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
V 「生活」 について						
19	水分補給や休息など、十分に対応がされていると思いますか。	82	14	0	10	1
20	お子さんの体調について、常に心配りされていると思いますか。	82	17	3	5	0
21	献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていますか。	106	1	0	0	0
22	給食のメニューは充実していると思いますか。	98	9	0	0	0
23	お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。	95	6	2	4	0
24	一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか。	73	7	0	25	2
25	食事への配慮が必要な場合(アレルギー等)、保護者との十分な連携がとれていると思いますか。	75	3	0	27	2
VI 快適さ や 安全対策						
26	園舎・園庭などの施設に満足していますか。	88	13	6	0	0
27	お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。	97	6	1	3	0
28	不審者侵入に対する訓練が行われていると思いますか。	70	10	4	22	1
29	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。	4	4	85	11	3
30	衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。	70	15	1	20	1
31	災害・火災・地震の訓練が適切に行われていると思いますか。	85	7	0	14	1

古蔵こども園 園全体 アンケート結果 2

2019年7月 総世帯数 107世帯

107回収/107配布 回収率100%



No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
VII 園と保護者との連携・交流						
32	保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。	91	8	0	6	2
33	園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。	85	16	4	0	2
34	園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。	69	28	7	2	1
35	登降園時に、お子さんの体調面、怪我、気になる事などの確認や説明がありますか。	77	20	7	2	1
36	子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。	75	21	3	6	2
37	開園時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか。	73	5	1	25	3
38	園から保護者への緊急時の連絡体制はきちんととれていますか。	89	4	0	12	2
VIII 教諭の対応						
39	あなたのお子さんは園の生活を楽しんでいると思いますか。	105	1	0	0	1
40	担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。	97	6	1	2	1
41	教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。	71	16	2	14	4
42	園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。	55	22	13	14	3
43	不満や要望には的確に応えてくれますか。	63	15	2	24	3
44	教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。	85	7	0	12	3
45	アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていますか。	60	6	0	36	5

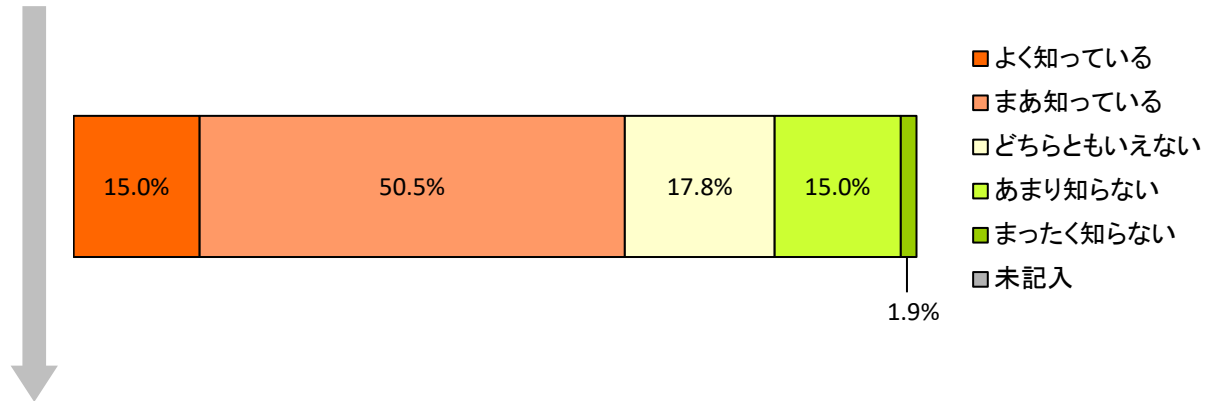
古蔵こども園 園全体 アンケート結果 3

IX 総合満足度					
5段階評価 ⇒ 4.5	保護者様の回答 (上段:人 下段:%)				
	⑤ 満足	④ やや満足	③ どちらとも いえない	② やや不満	① 不満
回答数 (人) 104 未記入3	62	36	2	3	1
	59.6%	34.6%	1.9%	2.9%	1.0%

古蔵こども園 園全体 アンケート結果 グラフ1

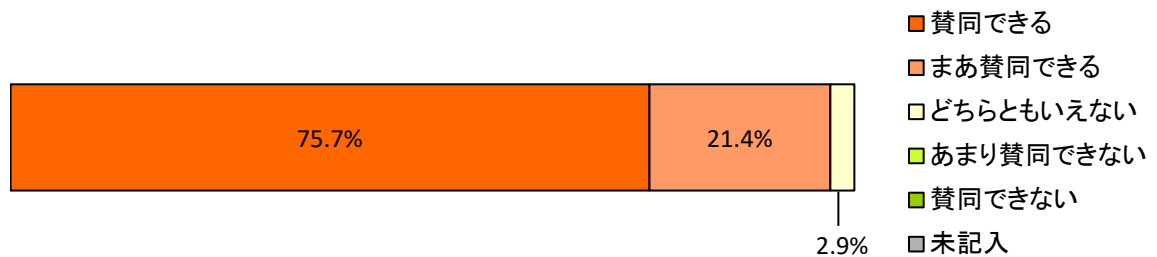
【 I 認定こども園の理念・方針について】

1, 認定こども園の理念・方針をご存じですか

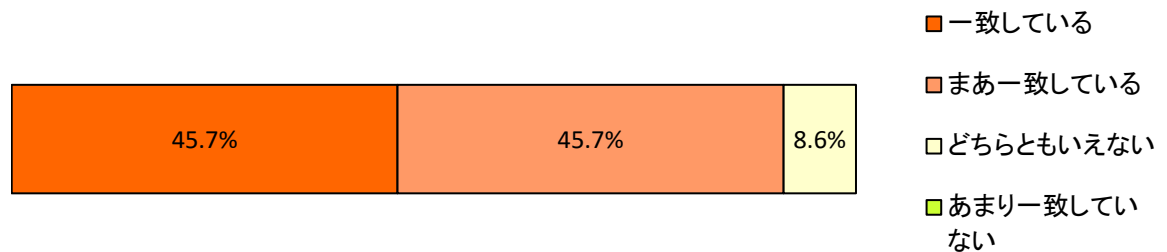


「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方

2, その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？



3, 日頃の教育・保育は、その理念や方針と一致していますか

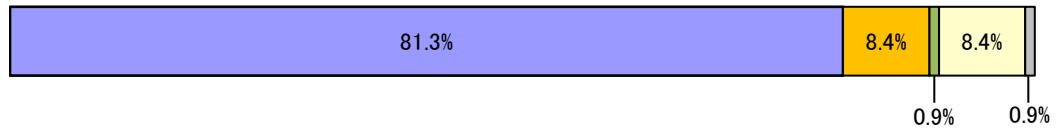


古蔵こども園 園全体 アンケート結果 グラフ2

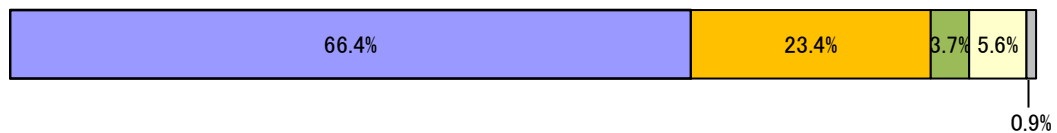
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅱ 入園する時の状況】

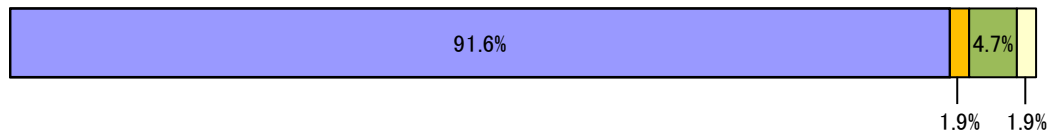
4, 入園に関わる見学や問い合わせに快く受け入れてくれましたか



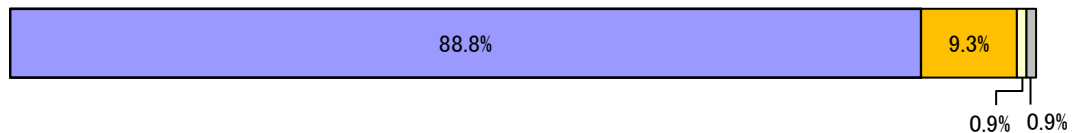
5, 入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか



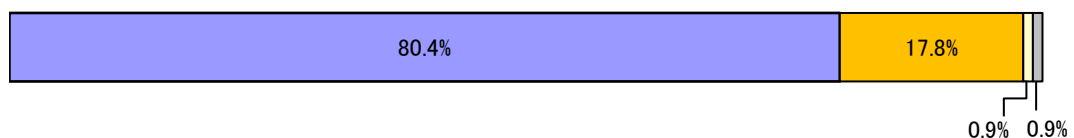
6, 入園時に、個別の面接はありましたか



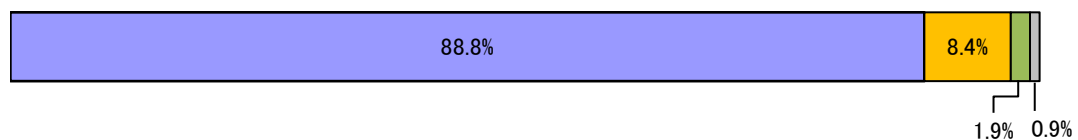
7, お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか



8, 園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか



9, 費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか



10, 入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか



古蔵こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 3

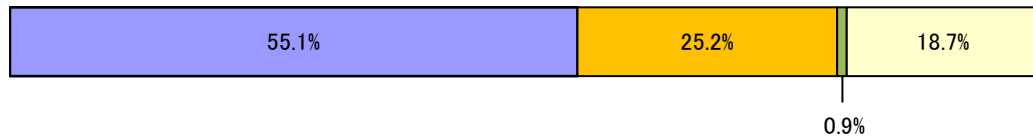
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅲ 年間の教育・保育や行事】

11, 年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか

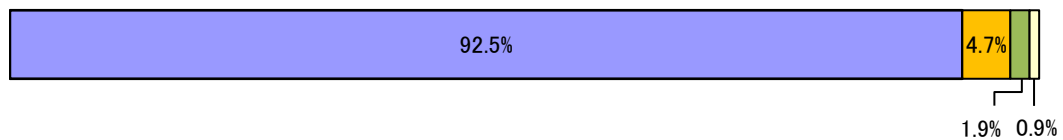


12, 年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか

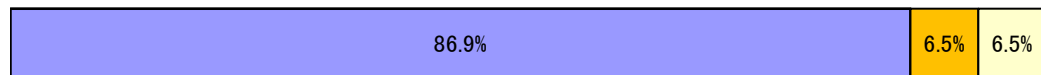


【Ⅳ 「遊び」 について】

13, 園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか



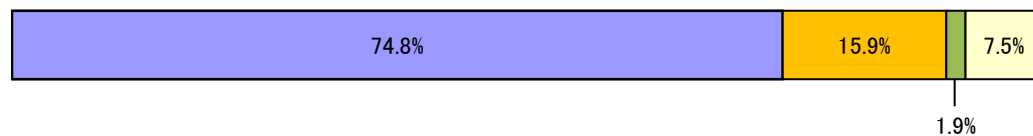
14, 園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか



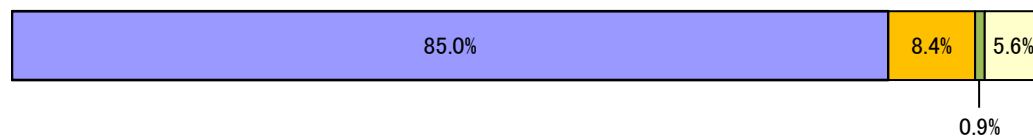
15, 意欲を促すような環境設定が十分にされていると思いますか



16, 自然に触れたり地域に関わる活動などが、十分に行われていると思いますか



17, 遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか



18, 遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか



古蔵こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 4

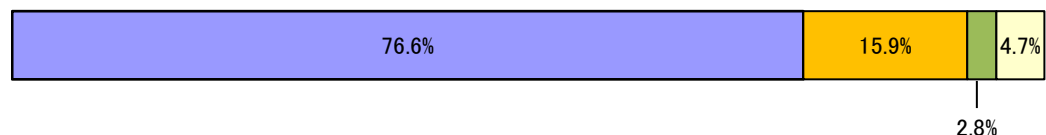
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【V 「生活」 について】

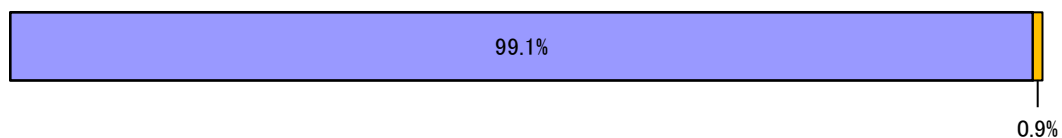
19, 水分補給や休息など、十分に対応がされていると思いますか



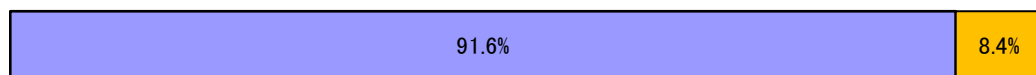
20, お子さんの体調について、常に気配りされていると思いますか



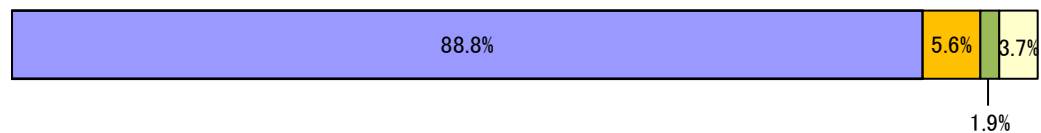
21, 献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていきますか



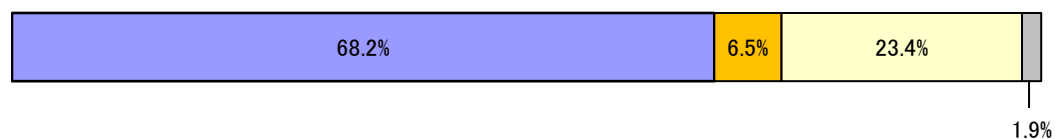
22, 給食のメニューは充実していると思いますか



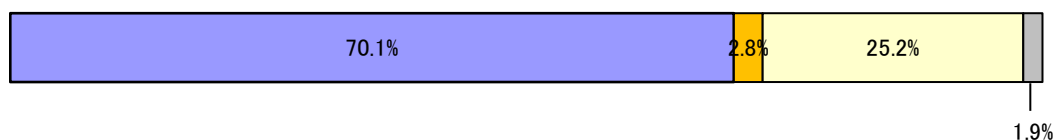
23, お子さんは給食を楽しんでいると思いますか



24, 一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか



25, 食事への配慮が必要な場合(アレルギー等)、保護者との十分な連携がとれていると思いますか



古蔵こども園 園全体 アンケート結果 グラフ5

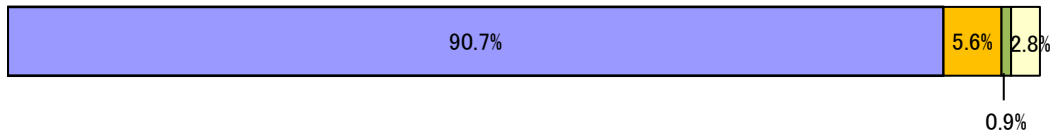
はい どちらともいえない いいえ わからない 未記入

【VI 快適さ や 安全対策】

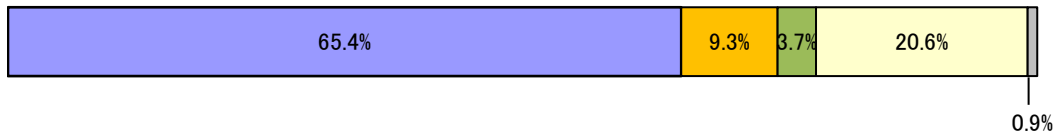
26, 園舎・園庭などの施設に満足していますか



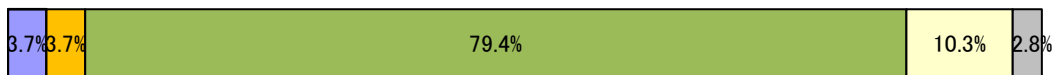
27, お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか



28, 不審者侵入に対する訓練が行われていると思いますか



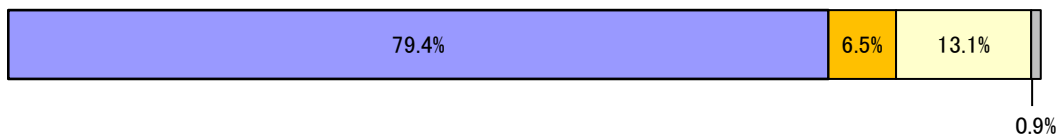
29, お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか



30, 衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか



31, 災害・火災・地震の訓練が適切に行われていると思いますか

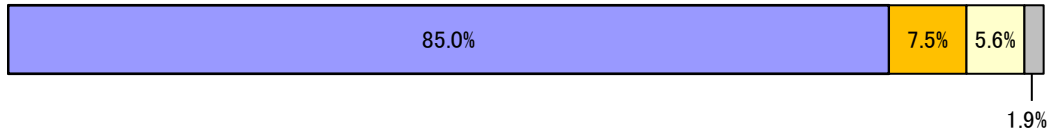


古蔵こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 6

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅶ 園と保護者との連携・交流】

32, 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか



33, 園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか



34, 園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか



35, 登降園時に、お子さんの体調面、怪我、気になる事などの確認や説明がありますか



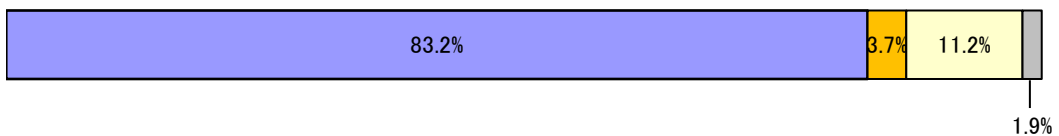
36, 子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか



37, 開園時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか



38, 園から保護者への緊急時の連絡体制はきちんととれていますか

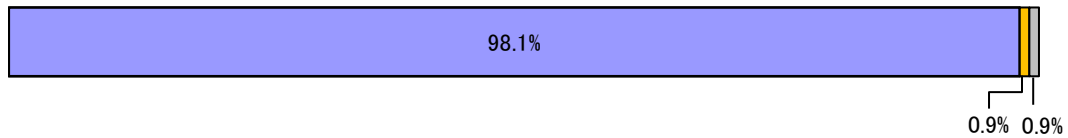


古蔵こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 7

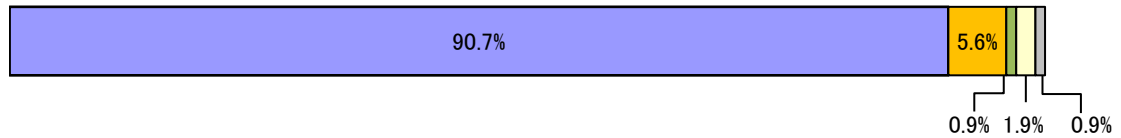
■ はい
 ■ どちらともいえない
 ■ いいえ
 ■ わからない
 ■ 未記入

【Ⅷ 教諭の対応】

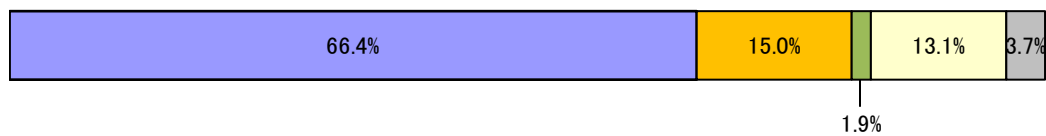
39. あなたのお子さんは園生活を楽しんでいると思いますか



40. 担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか



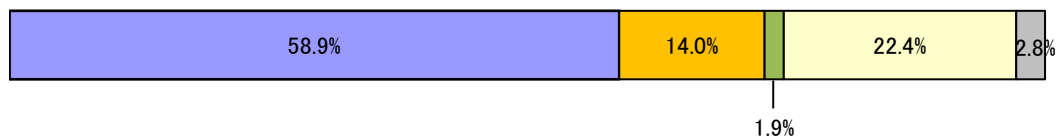
41. 教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか



42. 園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか



43. 不満や要望には的確に応えてくれますか



44. 教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか



45. アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか



【Ⅸ 総合満足度】

5段階評価

4.5

■ 満足
 ■ やや満足
 ■ どちらともいえない
 ■ やや不満
 ■ 不満

